

風水害対策

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなが協力しましょう。

注意報

災害のおそれがあるときに発表されます。防災マップなどで避難行動を確認しましょう。

警報

重大な災害のおそれがあるときに発表されます。





特別警報

数十年に一度の大災害が起きると予想される場合に発表されます。危険な区域から避難できていない方は、命を守るための最善の行動をとりましょう。

雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上 30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる			ワイパーを速くしても見づらい
30以上 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る			道路が川ようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)
50以上 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
80以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。			水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険

風の強さと吹き方

平均風速(m/s)	およその時速	風の強さ(予報用語)	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物の被害	およその瞬間風速(m/s)
10以上 15未満	~50km	やや強い風	一般道路の自動車	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。 	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
15以上 20未満	~70km	強い風		風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。	
20以上 25未満	~90km	非常に強い風	高速道路の自動車	何かにつかまっていらないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。 	通常で速度で運転するのが困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。	30
25以上 30未満	~110km			屋外での行動はきわめて危険。 		走行中のトラックが横転する。	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。	
30以上 35未満	~125km	猛烈な風	特急電車					40
35以上 40未満	~140km				多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。		外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	
40以上	140km~						住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	